

令和3年度 SS講演会

山口大学大学院創成科学研究科 三上真人教授が来校！

令和3年5月18日（火）、山口大学大学院創成科学研究科 三上真人教授を講師にお迎えし、「国際宇宙ステーション日本実験棟『きぼう』初の燃焼実験『Group Combustion』」と題して、1年生の探究科および普通科の生徒を対象としたSS講演会を実施しました。

三上教授は、東京大学の大学院をご卒業の後、アメリカのイエール大学客員教授などを経て、現在は、山口大学大学院 創成科学研究科（工学系学域）の教授として、ご活躍されております。

講演会において、ご自身が研究代表者を務められた、国際宇宙ステーション ISSの日本実験棟「きぼう」で行われた、初の燃焼実験「Group Combustion（グループ コンバッション）」のお話をさせていただきました。

高度な内容の研究について、霧吹きを使った燃焼実験や高校生に親しみやすい話題などを交えながらわかりやすく聞かせていただきました。また、講演中には生徒からの質問に、的確に丁寧に答えていただきました。

このSS講演会を通じて研究の楽しさや奥深さ、これからの時代を生きていくヒントなどを本校生徒は得てくれたと思います。

